

ストロングライト 取扱説明書

『SL-36PME-A200、SL-40PME-A200』

この度はストロングライトをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。
お求めの製品を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
尚、この取扱説明書は、いつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

①取扱上のご注意

警告



・製品の分解・改造は絶対にしないでください。火災・感電の原因となります。



・製品の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。



・電源コードを、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。コードが損傷し、火災・感電の原因になります。



・万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、異常状態がおさまったことを確認してから、お買い求めの販売店もしくは弊社に連絡してください。

注意



・この製品は防滴構造です。防水構造ではありませんので、水中で使用する
ことや水没させることは絶対にしないでください。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。



・製品は絶対に放り投げたり、落としたりしないでください。落下等の
ショックにより製品の外郭や基板が故障したり、蛍光管が破損したりする
ことがあります。



・この製品は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用する
と、感電・火災の原因となることがあります。



・この製品は通常の作業環境に対応できるように設計されています。使用で
きる温度範囲は0℃～40℃です。冷凍室や高温作業場や極端に温度の高い
場所等では使用できません。



・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。故障や火災の原
因となることがあります。



・使用地域の周波数以外のものを使用しないでください。間違って使用する
と、故障や火災の原因となることがあります。



・弊社指定のオプション以外を使用しないでください。製品の破損や故障の
原因となり大変危険です。



・スイッチのON、OFFを繰り返すと蛍光管の寿命は短くなります。不必要な
点滅はお避けください。また、蛍光管の端が黒くなった場合、すぐに交換
してください。



・布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火
災の原因となります。

注意



・点灯中及び消灯直後の蛍光管及びその周辺をさわらないでください。蛍光
管及びその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。



・電源コードを電源から外すときは、電源コードを引っ張らないでくだ
い。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となる恐
れがあります。



・濡れた手で電源コードを接続または外さないでください。感電の原因に
なることがあります。



・お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因とな
ります。



・製品のお手入れの際に、外筒以外の部品をガソリンやシンナー、ベンジン
等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。
汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから
拭き取ってください。



・蛍光管の交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、適合する
蛍光管を使用してください。適合しない蛍光管を使用すると、火災の原因
となります。



・蛍光管の交換等によりカバーなどを外し、再度取付ける場合は、取扱説明
書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、落下して
けが・物損の原因となります。



・蛍光管の交換やお手入れの際には、必ず電源コードを電源から外してくだ
さい。電源に接続したまま行いますと、感電の原因となることがあります。



・消灯直後に蛍光管及び蛍光管周辺をさわると、やけどの原因となることが
ありますので、蛍光管の交換やお手入れは電源を切って、しばらくしてから
行ってください。

注意

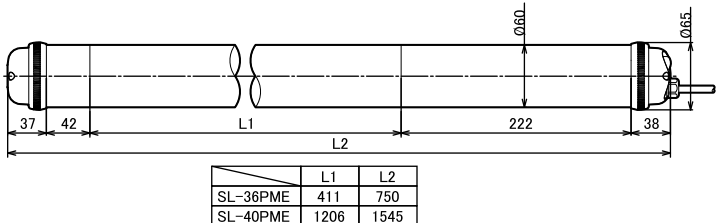


・明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃・点検してくださ
い。不具合がありましたら、そのまま使用しないでください。お買い求めの販
売店もしくは弊社に連絡してください。

②仕様

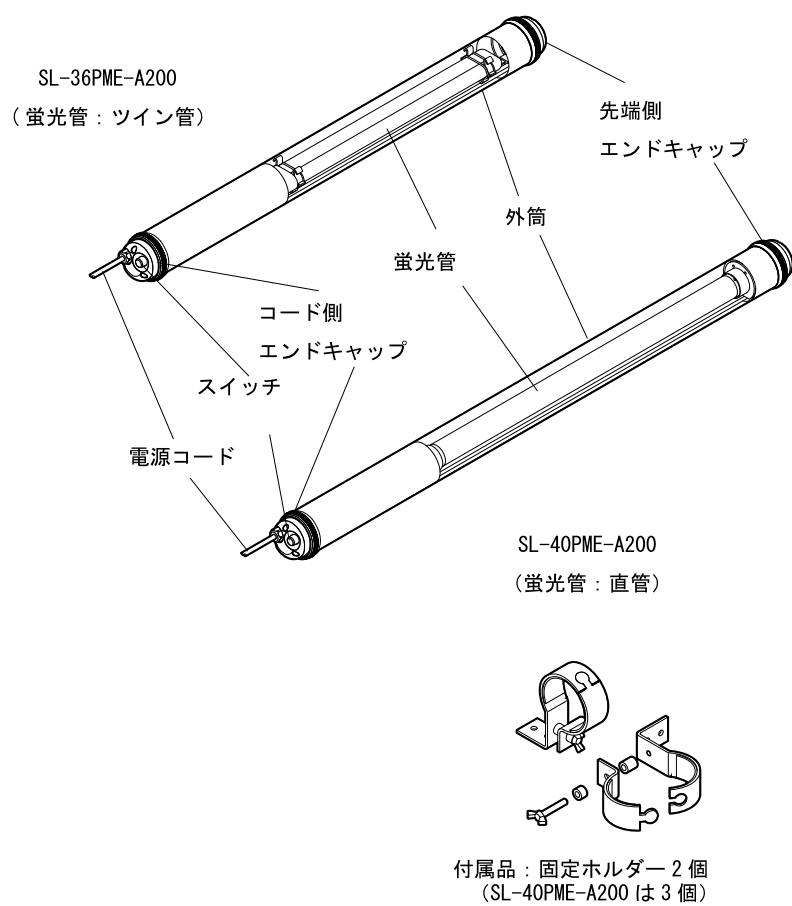
型 式	SL-36PME -A200H50	SL-36PME -A200H60	SL-40PME -A200H50	SL-40PME -A200H60
定 格 電 圧	単相 200V			
定 格 周 波 数	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
定格消費電力	46W	45W	47W	46W
ラ ン プ 電 力	36W		37W	
適 用 ラ ン プ	FPL36 (出荷時は FPL36EX-N)		FL40SS/37 (出荷時は FL40SSEX-N/37P)	
適用グローランプ	FG-4P			
点 灯 方 式	安定器 グローランプ			
使 用 場 所	屋内			
使 用 温 度	0 ～ 40℃			
寸 法	φ 65mm × 750mm (外筒部は φ 60mm)		φ 65mm × 1545mm (外筒部は φ 60mm)	
重 量	1.55kg		2.15kg	
コ ー ド 長	3.0m			
付 属 品	固定ホルダー 2 個		固定ホルダー 3 個	

※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。



	L1	L2
SL-36PME	411	750
SL-40PME	1206	1545

③各部の名称



④使用方法

点灯方法

1. 電源コードを電源に接続してください。
2. 電源スイッチを押してください。若干遅れてから、点灯します。
3. スイッチをさらに1回押すと消灯します。

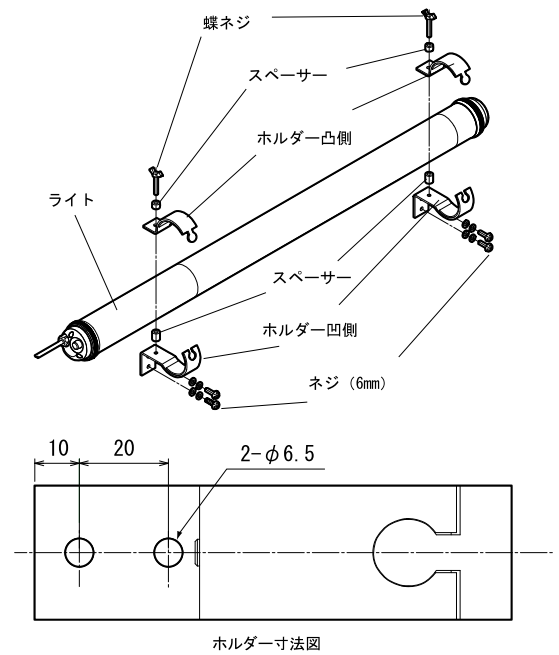
6ページに続く

5

取付け方法

1. 凹側のホルダーを取付けたい壁や機械に 6mm のネジで固定してください。(ネジピッチは図を参照)
2. ストロングライトをホルダーに固定してください。
3. 凸側のホルダを、付属のスペーサーと蝶ネジで凹側のホルダーにしっかりと固定してください。

※付属の固定ホルダー以外で固定しないでください。ライトが外れたり、故障したりする恐れがあり、大変危険です。



⑤ 蛍光管の交換方法

⚠ 注意

※蛍光管の交換をする時は、必ず電源コードを電源から外して行ってください。電源に接続したままの状態での交換作業をすることは絶対にしないでください。

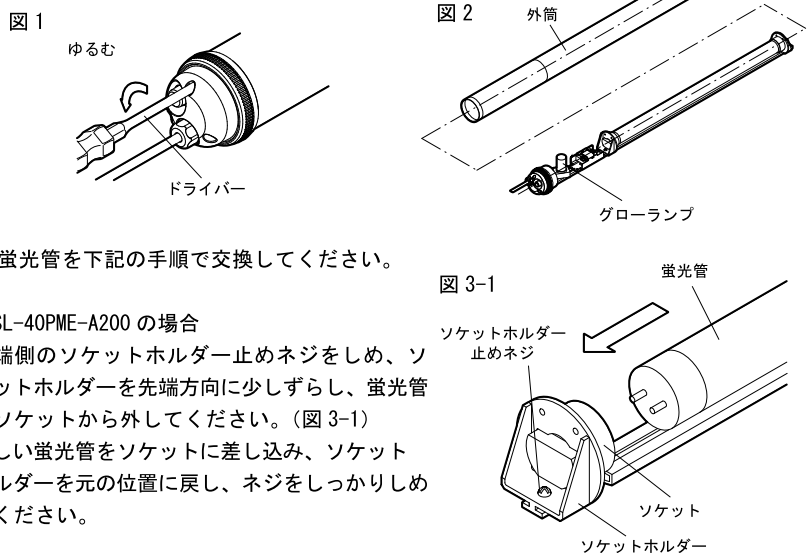
※消灯後しばらくは、蛍光管は高温ですので、十分に注意してください。

※蛍光管の交換は次の手順で行ってください。

7ページに続く

6

1. コード側エンドキャップの止めネジを3本ゆるめてください。(図1)
2. 外筒を外してください。(図2)



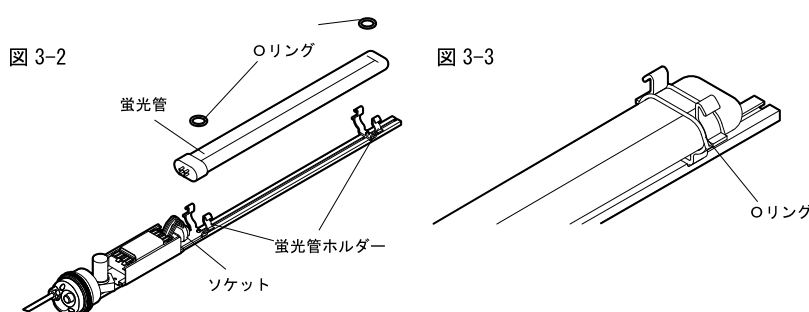
3. 蛍光管を下記の手順で交換してください。

※SL-40PME-A200 の場合
先端側のソケットホルダー止めネジをしめ、ソケットホルダーを先端方向に少しずらし、蛍光管をソケットから外してください。(図 3-1)
新しい蛍光管をソケットに差し込み、ソケットホルダーを元の位置に戻し、ネジをしっかりとめてください。

※SL-36PME-A200 の場合

新しい蛍光管をソケットに差し込み、蛍光管ホルダーに取り付けて、リング2本を掛けてください。(図3-3)

4. グローランプは反時計周りに回転させると、外せるようになります。



5. 外筒を被せて、コード側エンドキャップをはめてください。
6. エンドキャップの止めネジを3本しめてください。エンドキャップについているOリングが均等につぶれるように3本を少しずつ順番にしめてください。

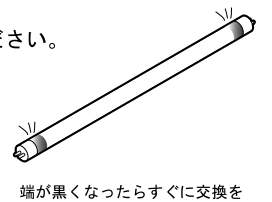
7

- ⑥製品を安全に永く使用していただくために



お手入れは必ず電源コードを電源から外して行ってください。

- ・定期的に（１週間に１回程度）点検を行ってください。
- ・本体やコードに損傷はないか。
- ・ネジや部品にゆるみはないか。
- ・蛍光管の点灯状況は良いか。



蛍光管は点灯しなくなったときに交換時期ではありません。端が黒くなったり、点滅するようになったらすぐに交換してください。そのまま使用しますと、器具が故障する恐れがあり大変危険です。

- ・製品のお手入れの際に、外筒以外の部品をガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物で拭いたりしないでください。変色や破損の原因となります。汚れがひどい場合には、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。

⑦故障・修理依頼・サービス

この製品に関してご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店もしくは弊社までご相談ください。

販売店

嵯峨電機工業株式会社

本社
〒145-0076 東京都大田区田園調布南 10-5 TEL 03-3759-8261 FAX 03-3756-2131
名古屋営業所
〒463-0087 名古屋市守山区大永寺町 41 TEL 052-796-1511 FAX 052-796-2151
大阪営業所
〒556-0024 大阪市浪速区塩草 3-4-4 TEL 06-6561-4571 FAX 06-6562-4694
ホームページ <http://www.sagaden.co.jp/>

8